



平成27年3月12日



主な内容

- 平成27年度施政方針
- 平成27年度予算
- 小児夜間診療所の開設

命を救うために! 応急手当講習会(ジュニアコース)

小沢管理者は、平成27年第1回組合議会定例会で、平成27年度の組合運営の基本方針となる「施政方針」を述べました。

その概要を紹介します。



施政方針を述べる小沢管理者

平成27年度施政方針

放射能対策

一般ごみの安定的な処理に加え、住民皆様のご理解をいただき、前年度から汚染された牧草等の農林業系廃棄物の処理を実施していますが、今後も安全性を確保しながら着実に処理を進めていきます。

焼却に伴い発生する焼却灰についても、引き続き万全の態勢で対応していくとともに、モニタリング結果について、組合ホームページ等で情報提供を行い、住民皆様の不安の軽減に努めます。

■ ごみ・し尿処理業務

供用開始から20年が経過したごみ焼却施設について、平成25年11月に策定された「県南地区ごみ処理広域化基本構想」によつて、現施設を維持していくこととなつたことを踏まえ、本年度中を目途に計画を策定し、施設の延命化に取り組みます。

し尿処理施設については、昨年4月から運転業務を委託しておりますが、業者任せにすることなく、職員による運転状況の確認を行い、適切かつ安定した施設の稼働に努めます。

老朽化が進んでいる粗大ごみ処理施設については、施設整備計画に基づき、基幹設備機器の更新等を今後3か年で進めています。



▲ 老朽化が進む粗大ごみ処理施設

■ 介護認定審査判定業務

予定されている本年4月の介護保険制度の改正を踏まえ、構成市町と連携を図りながら、迅速・公正かつ適正に業務を遂行し、介護サービスを必要とする方々及びその家族の皆様の日常生活を支えていけるよう努めます。

■ 診療所管理・運営業務

奥州市からの小児夜間診療所の移管により本年4月から休日診療所とあわせて2診療所体制となります。

当地域における休日、夜間診療の一層の充実を図り、住民の方々が安心して生活ができるよう、奥州市医師会等の協力を得て、初期救急医療の確保に万全を期していきます。

■ 消防業務

「消防力整備計画」に基づき、江刺消防署管内の東部地域における消防機動力の強化を図るため、(仮称)江刺消防署江刺東分遣所を建設し、

平成28年6月の開所を目指すほか、水沢消防署金ヶ崎分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新します。

予防業務については、防火対象物及び危険物施設における立入検査の効率的な実施により、査察実施率の向上及び法令違反是正の強化に取り組みます。

また、火災の早期発見、被害の軽減を図るため、引き続き住宅用火災警報器の普及推進による設置率の向上及び設置後の適切な維持管理の周知を行い、建物火災による死者の低減に努めます。

通信指令業務については、当地区と盛岡地区及び北上地区の3消防本部による「共同消防指令センタ」

及び「消防救急デジタル無線」を平成28年6月の運用開始に向けて無線基地局の設置などの整備を進めています。

救急業務については、応急手当普及員の養成を推進し、救命率の向上につなげたいと考えております。

災害対応については、水難事故対応の強化を図るため、引き続き資器材の整備及び救助隊員の教育訓練を実施いたします。

■ 水道用水供給事業

第2期整備工事の完了により1日当たり最大1万4600立方メートルの供給が可能となり、昨年4月から本格供給を開始いたしました。

また、本年1月のたんこう浄水場の自家発電設備工事の完了により、停電時においても水道用水の安定供給が可能となりました。

本年度は、奥州市衣川区への供給区域拡大を見込んでおり、今後とも安全・安心を確保します。

浄水場をはじめとする各施設の適切な運転管理及び計画的な保守点検により、安全で安心な水道用水の供給を行うとともに、効率的で安定した経営に努めています。

当組合の共同事務は、生活環境の保全並びに住民の安全・安心の確保等、住民生活に不可欠な事業であり、その果たすべき役割及び責任を踏まえ、鋭意努力を傾注してまいります。地方公共団体を取り巻く環境は厳しい状況ですが、住民の期待と信頼に応えるため、職員と一緒に創意と工夫をもつて、限りある人的資源及び財源の中で、最少の経費で最大の効果を得られるよう、渾身の力を注ぎ取り組んでまいります。



▲ たんこう浄水場の自家発電設備

平成27年度予算

奥州金ヶ崎行政事務組合の平成27年度予算が2月定例議会において可決されました。

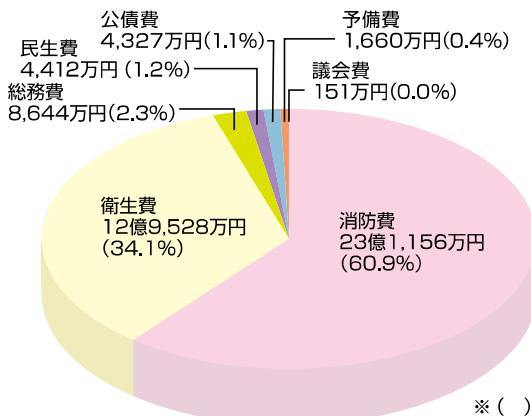
◆一般会計

予算の総額は37億9,878万円で、3消防本部共同による共同消防指令センター等の整備の進捗、(仮称)江刺消防署江刺東分遣所の建設など普通建設事業費が増加したことにより前年度と比較して3億4,739万円、10・1%の増となりました。

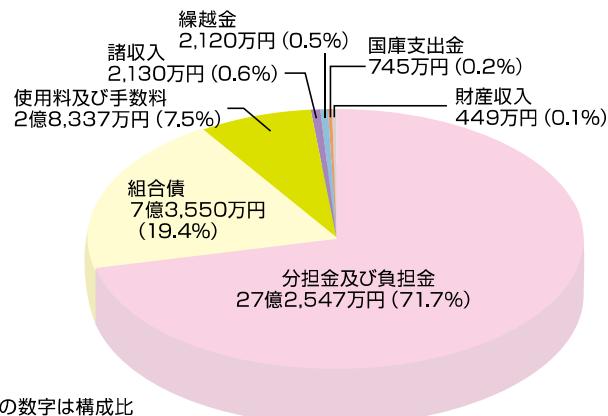
歳入については、構成市町分担金が27億2,547万円で、起債事業費の財源の組み替え等により前年度比3億704万円、10・1%の減、組合債は7億3,550万円で、消防の共同消防指令センター整備事業費の増等により6億4,960万円、756%の大幅増などなっています。

歳出については、消防費が23億1156万円で、江刺東分遣所の建設や水槽付消防ポンプ自動車の購入等により前年度比3億6,054万円、18・5%の増、衛生費は12億9,528万円で、小児夜間診療所の開設や粗大ごみ処理施設の設備更新により増となる一方、し尿処理施設設備更新工事の完了等により1964万円、1・5%の減などとなっています。

一般会計歳出 37億9,878万円



一般会計歳入 37億9,878万円



※()内の数字は構成比

性質別歳出予算額

単位:万円

区分	27年度		増減額
	人件費	26年度	
経常的経費	公債費	4,327	3,929
	物件費	5億9,115	5億6,835
	維持補修費	2億4,513	2億6,459
	補助費等	3,960	2,776
	予備費	1,660	1,650
	合計	24億6,524	24億1,028
	投資的経費	13億3,354	10億4,111
歳出合計		37億9,878	34億5,139
			3億4,739

主要事業

- 農林業系廃棄物の処理（継続）
- ごみ焼却施設維持修理工事（継続）
- し尿処理施設維持修理工事（継続）
- 粗大ごみ処理施設延命化工事（新規）
- 小児夜間診療所の開設（新規）
- (仮称)江刺消防署江刺東分遣所の建設（新規）
- 共同消防指令センター整備（継続）
- 消防救急デジタル無線整備（継続）
- 送水流量計の更新（新規）

◆胆江広域水道用水供給事業会計 (公営企業会計)

事業経営に関する収益的収支については、奥州市衣川区の供給区域拡大を見込んだ供給水量の増加により、収入は5億3,450万円（前年度比3・4%の増）、支出は5億2,668万円（2・0%の増）となっています。

投資的な予算である資本的収支については、各分水施設等に設置している送水流量計の更新により、収入は1億1,990万円（前年度比2・3%の増）、支出は2億9,440万円（12・9%の増）となっています。

小児夜間診療所が移管されます



奥州市からの移管により平成27年4月1日から組合が小児夜間診療所を運営します。

休日診療所とあわせて2診療体制による効率的な運営を行うとともに、引き続き住民の方々が安心して生活ができるよう、奥州市医師会のご協力を得て、初期救急医療の確保に万全を期していきます。

休日診療所の名称が変わります

小児夜間診療所の開設にあわせ、「奥州金ヶ崎」に名称を統一します。なお、名称以外はこれまでと変わりありません。

現在：胆江地区休日診療所

変更後：奥州金ヶ崎休日診療所

■問い合わせ 企画総務課介護医療係
(☎ 24-5821)

【奥州金ヶ崎小児夜間診療所】

■開設日 平成27年4月1日

■所在地 奥州市水沢区多賀21番地の1

■診療科目 小児科、内科

■診療日 毎日

※奥州市医師会員が輪番で担当

■診療時間 午後6時30分から午後9時まで
(受付は、午後6時30分から)

■電話 25-3935 (診療時間内ののみ)

※運営主体及び名称以外は、奥州市国民健康保険
小児夜間診療所と変わりありません。

■問い合わせ 企画総務課介護医療係 (☎ 24-5821)



平成27年度 普通救命講習Ⅰ 日程

日程	会場	日程	会場
4月19日(日)	水沢消防署	10月25日(日)	金ヶ崎分署
5月17日(日)	江刺消防署	11月22日(日)	胆沢分署
6月28日(日)	衣川分署	12月20日(日)	江刺消防署
7月26日(日)	前沢分署	1月31日(日)	水沢消防署
8月23日(日)	水沢消防署	2月21日(日)	金ヶ崎分署
9月6日(日)	胆沢分署	3月13日(日)	衣川分署
9月13日(日)	前沢分署		

● 時 間 午前9時～正午
● 対象者 中学生以上
● 受講料 無料
● 問い合わせ 消防本部 消防救急課
救急係 (☎ 24-7211)

突然のけがや病気は、いつ、どこで起るかわかりません。
救急車が到着するまでの数分間の応急手当や救命処置が命を救うため大きく役立ちます。
消防本部では、平成27年度の普通救命講習会を次の日程で開催しますので、大切な人を、家族を、命を守るために、救命講習を受講して知識・技術を身につけましょう。

救命講習会の開催

放射性物質を含む焼却灰等のモニタリング結果

○焼却灰(埋立基準値:8,000ベクレル/kg)

単位:ベクレル/kg

単位:μSv/h

項目	セシウム-134	セシウム-137	合計	試料採取日
飛 灰	71	270	341	2月25日
主 灰	不検出	33	33	2月25日

○最終処分場の水質

単位:ベクレル/kg

単位:μSv/h

項目	セシウム-134	セシウム-137	合計	測定日
下水道放流水	0.99	4.7	5.69	2月25日

※地下水(下流、上流及びピット)については全て不検出

○可燃ごみ焼却施設の排ガス(煙突)

単位:ベクレル/m³

単位:μSv/h

項目	セシウム-134	セシウム-137	合計	試料採取日
排ガス測定口	不検出	不検出	—	2月18日

○空間線量(測定高さ:1メートル)

衛生センター	灰搬出室	ダスト固化室	2階 炉室前	敷地境界				測定日
				東	南	西	北	
最終処分場	0.04	0.04	0.04	0.05	0.07	0.06	0.08	2月17日
	埋立地内	敷地外① 石田地区	敷地外② 大袋地区	敷地境界				測定日
				東	南	西	北	
	0.05	0.07	0.09	0.07	0.05	0.05	0.09	2月17日

※放射能測定結果は、組合ホームページでさらに詳しくお知らせしております。

URL <http://users.catv-mic.ne.jp/tnksoumu/>